表題:第78回DSC 勉強会
 場所:

 2014/1/14(火)10:30~12:00
 三菱総合研究所 大会議室 AB

1. 議題

1) 部会報告

①システム部会

・12月18日に部会を開催いたしました。 引き続きデジタルサイネージのユーザーインターフェースの文書としての 取りまとめ方針について議論を行いました。

ユーザーズ部会で作成された

「災害・緊急時におけるデジタルサイネージ運用ガイドライン」に ある公共情報コモンズ連携に関する議論と、これまで検討してきた また、部会終了後には忘年会を実施し、交流を深めました。

・次回の部会は1月22日(水)に開催予定です。

場所:シスコシステムズ

②国際標準戦略部会

・ITU (SG16) 会合 (10/28~)

※部会報告 ppt 参照

6月に札幌で開催が決定

日本からは災害対応について提案予定

会員の皆様へのご案内はまた後日致します。

③ユーザーズ部会

・1月は部会開催なし

・次回:2月4日に部会開催予定

今年一年の活動内容・テーマを決める予定。

④マーケティング・ラボ部会

・12月16日(月)に第6回定例部会を開催いたしました。

これまでインタビューしたサイネージを

- 1. 直接的な事業収益の確保に重点を置いたサイネージ
- 2. 利用者への利便性の提供に重点を置いたサイネージ

の2つに分類し、規模と導入効果を軸としてそれぞれを評価し、

これを成功法則としてとりまとめ、DSJに向けてリリースする方向で研究員全員で合意致しました。

・次回定例研究会は1月23日予定

会場:シスコシステムズ

12月のまとめのフレームを作成し、分担執筆を開始したい。

去年は白書として発表したが、マーケティング・ラボ部会の調査結果のまとめとして 電子書籍を発表したい。

2) ゲストプレゼンテーション

①ゲストプレゼンテーション1

「4K を支える技術・標準化動向」 パナソニック (株) AVC ネットワークス社 技術本部 AVCCTO 室 参事 田中 祥太郎 氏

従来のフル HD 映像に対して縦横 2 倍の解像度の 4K コンテンツが放送やネット配信等で普及するために必要な技術や標準化の状況について述べ、加えて 2014 年 1 月 7 日より米国で開催された CES (Consumer ElectronicsShow)の状況や当社サイネージ展示取り組みについて紹介致します。

- ・4 K コンテンツの家庭への普及 放送、ネット PC ゲーム、ディスク、プライベートコンテンツ 標準化が必要
- ・各国の4K/8K放送計画 オリンピックに向けて実験中 2016年を目標に進めている 8KはNHKにて試験中
- ・世界各地域の UHD 標準化計画 日本: 2016
- ・HEVC とは 2013 年 1 月に基本企画の標準化が完了 高効率圧縮を実現
- ・圧縮効率と放送向け所要レート エッジ周辺のゆがみが少ない

- ・HDMI2.0 企画 最大 18Gbps 最大 4K
- ・4K over HDMI 従来の RGB 規格より拡張
- DRM/CAS4K 放送、伝達、蓄積の DRM、CAS のついては議論が始まった段階
- ・CES2014 放送・ネット配信
 Neltux YouTube Sony LG Samsung Comcast/DiscTV/Amazon
 コンテンツ配信業者連携
- ・Panasonic 4K channel
 YouTube のコンテンツをパナソニックのチャンネルで見ることができる
- ・CES2014 HEVC 関連展示 HEVC デコーダ: Sony LG Samsung (OUt.com) 東芝 HEVC エンコーダ: Panasonic
- ・CES2014 HEVC 関連展示 HDMI LLC ブース Sony Samsung Panasonic
- ・CES2014 各社 TV 関連展示 高解像度化や高画質化など新たな価値の訴求 中国メーカーが湾曲型や高画質化に追従
- ・CES2014 当社サイネージデモ展示
 - ーショーウィンドウサイネージ: ショーウィンドウを模したサイネージ、バーチャル操作が可能。指検出
 - -高画質サイネージ: 高解像度で高級感を演出
 - -洋服選択サイネージ: 商品の選択に合わせて画像演出

・CES2014 その他サイネージデモ展示

Samsung LG 東芝

質問:4Kの取り組みで、国内メーカーと国外メーカーの傾向や違いは何? (NTT アイティ 濱中様)

回答:表示の画質など技術の差はそれほどない。画作りはメーカー毎に違いはあるので、特に国内外での差は無い。

質問:パナソニックの強みは? (NTT アイティ 濱中様)

回答:パネルとレコーダーのチップの信号処理の組み合わせ方。

パネルの高視野角を目指しているのが特徴。

質問:再生環境(プレーヤーやPC)の使われ方、パネル、

DS をやるためのハードウエアと再生側がこれからどうなるか。(江口理事)

回答:出来るだけ画質を訴求するものに関しては UDR のソースで再生。

通常の PC でそれなりにエンコードして再生したものを HDMI 2.0 にいれて表示する事

よくやっている。PC 自体は 4K のグラボが載っているものを HDMI に突っ込んで表示している。

質問:空港のサイネージはどこにある? (江口理事)

回答:空港でみた、とは聞いている。LG 社製。

②ゲストプレゼンテーション

「20型 4K タブレット 商品ご紹介

~触れるサイネージ端末としての利用用途~」

パナソニック(株) AVC ネットワークス社

事業開発センター

サービス企画室長 槻館 良太 氏

世界初の 4K・20 インチタブレット端末「UT-MB5 シリーズ」による、粒状感のない

高い表現力で実現する超高精細な画像を至近距離で確認頂きます。

新しいインタラクティブなデジタルサイネージの可能性を紹介致します。

- ・21 インチの 4 K タブレット
 世界最薄、最軽量
 20 型 4KIPS α液晶パネルタブレット
 タッチパネル搭載
 高性能
- ・世界初 20 型 4KIPS α 液晶パネル搭載タブレット 囲んでその角度からの見え、写真の色を着実に再現
- ・高繊細な電子タッチペン 手書きのような描写を実現
- ・こう性質 Windous 8.1 Pro 64bit 搭載
- ・CEATEC 2013 10/1~10/5 CEATEC AWARD プロダクツ部門でグランプリ受賞
- ・タフパッド4Kのお客様業務への提案例建築 クリエイティブ 医療 デジタルマーケティング
- ・強みを活かした新しい価値提案
 - ① こう繊細な表現力 (230ppi/sRGB)
 - ② 大画面だから実寸大でリアルな質感
 - ③ オールインワン WS でインタラクティブに
 - ④ 薄型・軽量で自由度の高い設置
- 活用例

高級リテーラー

化粧品店舗: 顔認識からシュミレーションが可能(カウンター、電子カタログなど)

・まとめ

大画面、従来にない高精密液晶により質感あふれたリアルな表現力をご提供 オールインワンでありながら薄型軽量により自由度の高い設置性 ハイパフォーマンスにより、単なる映像表現でなく、インタラクティブに活用可能

質問:現状展開されている通常今までのシェアを持つ NEC とかあの辺とのシナジーのご契約は? (シスコシステムズ 筑瀬様)

回答:現状進んでいる部分はあるが、今後の展開的には多面的に考える一つの視野に 入っている。

質問:プロ向けに出すという形で店頭販売はしますか? (シスコシステムズ 筑瀬様)

回答: これは BtoB 向け。 C 向けの店頭販売はしないが、 SOHO 向けの直販はあり。

パナソニック biz から購入は可能。

質問:タフシリーズということで、パネルの強度・実用性を知りたい (イッツコム 宮島様)

回答:パネルは強化ガラス。尖りに対してどのくらい強いかはわからないが、 圧に対しては強い。

質問:サポート金具は準備される? (イッツコム 宮島様)

回答: 筐体のオプションでクレードルは用意しているが、キオスクみたいにはっきり 入れ込むものは個別対応。

質問:その時に排熱は背面? (イッツコム 宮島様)

回答:後ろにある排熱ファンをふさがないように設置できれば大丈夫。

質問:明るさは? (富士フィルムイメージングシステムズ 三瀬様)

回答:300 カンデラ。

質問:なぜ20インチというサイズにしたのか? (NTT アイティ濱中様)

回答: 40cm 位で操作するとドットが見えなくなる、視野角に入ってくるのが 20 インチ。そのいっぱいの中でキレイに見えるもの、ということで 20 インチ。

3) 事務局より報告

・次回勉強会の日程と場所の変更

日時: 2014年2月19日(水) 10:30-12:00勉強会

会場:山王健保会館 会議室 AB

・デジタル新年会 2014 参加者募集中

日時:2014年2月7日(金) 18:30~20:30 (18:00受付開始)

企業プレゼンテーション・配布資料の募集を致します。

1月31日(金)締め切りです。

No. 1
以上